

利用案内

- 開館時間 午前9時～午後4時30分
- 休館日 毎週月曜日
(ただし、月曜日が祝日・振替休日に当たるときは開館し、翌日休館)
年末年始 12月28日～1月4日
臨時休館 9月21～23日、10月4日・5日
- 入場料 ◆アート・コレクション
一般 300(240)円
高校・大学生 150(120)円
65歳以上・中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金
◆企画展は別途料金が必要です。

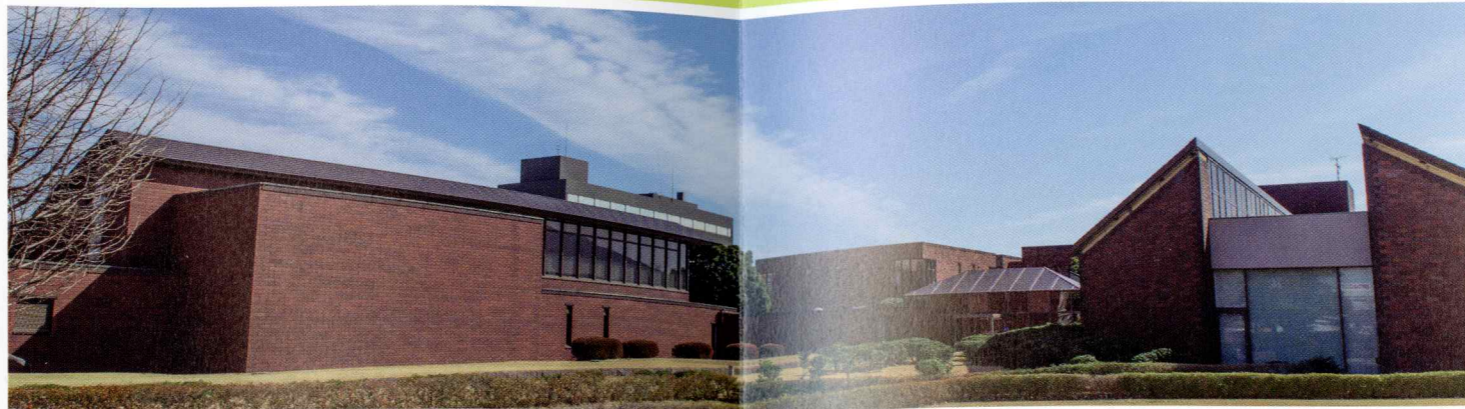
交通案内

- 電車・モノレール
JR京葉線・千葉都市モノレール千葉みなと駅下車 徒歩約10分
- 千葉駅からバス利用
千葉駅東口《11番のりば》
「稲毛海岸駅」「幸町団地」「海浜病院」行(ポートアリーナ経由)
『市役所中央署入口』下車 徒歩約8分
千葉駅西口《26番のりば》千葉みなとループバス(タワーコース)
「千葉ポートタワー」行 『千葉みなとリハビリ病院』下車 徒歩約3分
- 自動車
東京方面から: 東関東自動車道『湾岸習志野』I.Cから約20分
成田方面から: 京葉道路『穴川』I.Cから約20分
東金方面から: 千葉東金道路『千葉東』I.Cから約20分
館山方面から: 京葉道路『松ヶ丘』I.Cから約20分
※駐車場無料(78台・内2台障害者用)
- ※館内は禁煙です。
※館内での写真撮影、携帯電話の利用、飲食、傘、生花・ドライフラワーなどの持ち込みはご遠慮ください。
※ペットの入館はできません。ただし、盲導犬等の補助犬同伴の方は入館いただけます。



<http://www.chiba-muse.or.jp/ART/>

千葉県立美術館について



昭和49年10月に開館した千葉県立美術館は、千葉県ゆかりの美術資料を中心に、体系的に収集、保管して後世に継承するとともに、「みる、かたる、つくる」活動により新たな知見を創造し、美術情報を発信します。さらに、美術館活動をとおり、美術を愛好する心情を育成し、県民の学習および地域づくりを支援します。

●コレクション

千葉県立美術館では、千葉県ゆかりの作家や作品を中心に、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・版画など、約2,400点の作品を収蔵しています。なかでも、日本近代洋画の先駆者・浅井忠の作品、浅井忠の師弟や周辺作家の作品、日本の水彩画、金工家・香取秀真や津田信夫を中心とした近代工芸などは、コレクションの大きな柱となっています。これらの作品は、収蔵作品を様々なテーマでご紹介する「アート・コレクション」などでご覧いただけます。

●学習支援キット

県内の学校や社会教育施設を対象に、アートカード、複製画、日本画素材BOX、パネル・ミュージアム、ビルダーカード等、学習支援キットの貸出を行っています。詳細は普及課までお問い合わせください。



県民アトリエ棟



学習支援キット「日本画素材BOX」

●施設



展示室 全8室からなるバリアフリーの展示室



講堂 講演会等を行います。(約200人収容)



研修室 研修やレクチャー等を行います。(約40人収容)



アトリエ 実技講座やワークショップ等を行います。

情報資料室 美術関係の図書・雑誌等を閲覧できます。利用時間: 午後1時～4時
カフェレストランShirayuri 各種飲み物、軽食等をお楽しみいただけます。
ミュージアムショップ 展覧会図録や絵ハガキ等を販売しています。

●友の会

千葉県立美術館友の会は、昭和50年6月に発足して以来、美術と地元の美術館を愛する人々の集まりとして、美術館とともに多彩な活動を展開しつつ歩み続けています。友の会だより「しおさい」の発行、絵画の実技講座の開催、秋の美術鑑賞の旅などが主な活動です。詳しくは、友の会事務局(TEL:043-242-8311)までお問い合わせください。

表紙作品: 浅井忠《花[織物圖案]》(部分)

千葉県立 美術館

平成28年度
展覧会スケジュール

